

「加古川市立幼稚園の今後のあり方について」の策定について

幼児を取り巻く環境の変化等により、本市においては、就学前児童数が徐々に減少するとともに、公立幼稚園の園児数も大きく減少しています。そのため、市全体で幼稚園の小規模化が進んでおり、集団の形成が難しくなっている園もあります。このような状況のなか、就学前児童・施設の状況や市立幼稚園の現状と課題を踏まえ、本市における市立幼稚園の役割と今後の幼稚園運営、市立幼稚園の適正配置等の方針を下記のとおり決定する予定としています。

記

- 1 名称 加古川市立幼稚園の今後のあり方について
- 2 策定期期 令和3年12月
- 3 方針の内容
  - ・幼稚園の再編を検討すること
  - ・3年保育実施のこと
  - ・預かり保育を拡充すること
  - ・特別支援教育体制を充実すること
  - ・業務及び人員配置を見直すこと※ 別紙参照
- 4 今後の日程
  - 9月21日 パブリックコメント実施
  - ～10月20日（予定）
  - 12月上旬 定例教育委員会において方針決定